

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

### 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

#### インフルエンザ

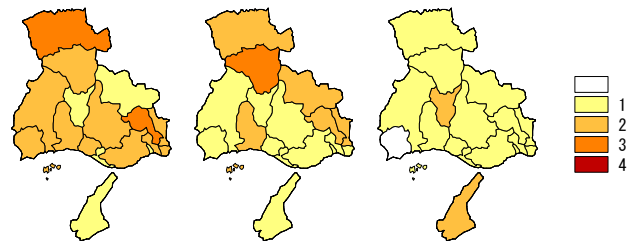
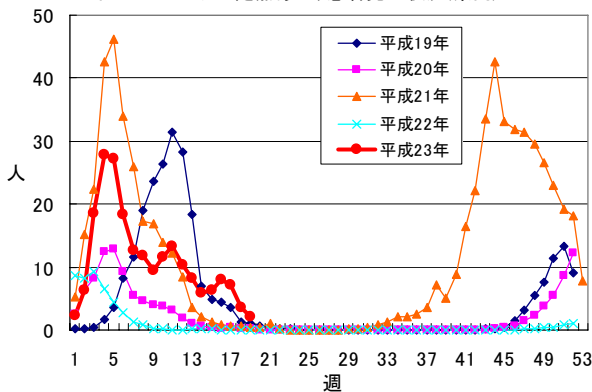
インフルエンザの定点あたり患者数は今週 **2.05人**(先週の3.56人)と減少しました。定点あたり10人以上の保健所管内はなくなりました。

全国的には、北海道、長野県、沖縄県などの5道県に警報レベルの保健所管内が、これ以外の1県(佐賀県)に注意報レベルの保健所管内があります。

兵庫県立健康生活科学研究所:健康生活科学研究センターは、今シーズン、これまでに272検体のインフルエンザウイルスを検出していますが、そのうち5月以降に検出されたのは17検体で、内訳はAH1 2009(いわゆる新型インフルエンザ)1件(6%)、A香港型(AH3亜型)7件(41%)、B型9件(53%)となっています。

インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



17週 18週 19週  
(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています。)

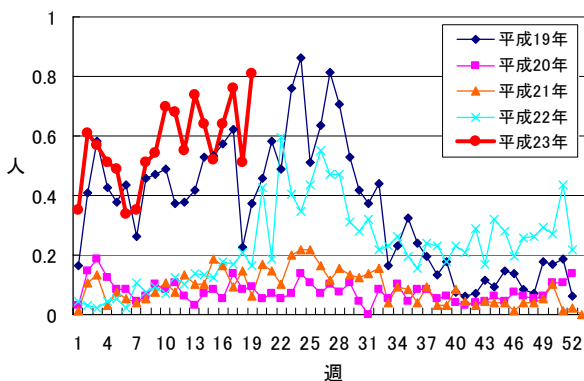
#### 伝染性紅斑

定点あたり患者数は今週 **0.81人**(先週は0.51人)と増加しました。例年に比べて患者数が多い傾向がみられます。

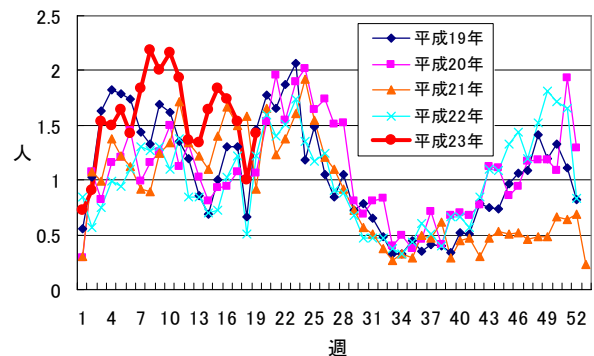
#### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点あたり患者数は今週 **1.43人**(先週は1.00人)と増加しました。幼児、学童・生徒を中心に学校、家庭などの集団での発生が多く、注意が必要です。

伝染性紅斑の定点あたり患者発生状況(県内)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり患者発生状況(県内)



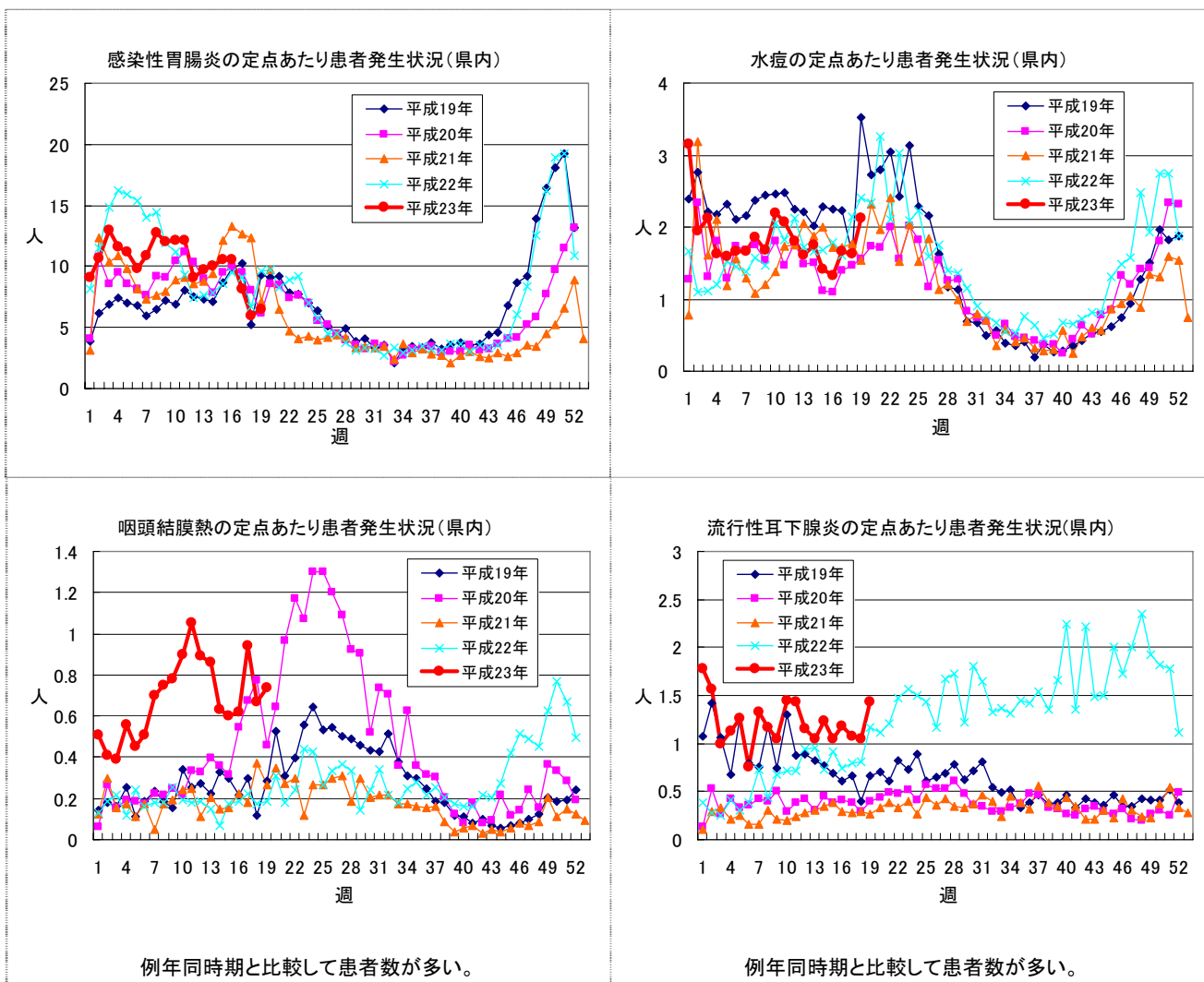
## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	6.47	5.94	+0.53	6位	伝染性紅斑	0.81	0.51	+0.30
2位	水痘	2.12	1.63	+0.49	7位	咽頭結膜熱	0.74	0.67	+0.07
3位	インフルエンザ	2.05	3.56	-1.51	8位	流行性角結膜炎	0.71	0.43	+0.28
4位	流行性耳下腺炎	1.44	1.05	+0.39	9位	突発性発しん	0.60	0.46	+0.14
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.43	1.00	+0.43	10位	RSウイルス感染症	0.19	0.09	+0.10

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	<b>結核 41名</b> （神戸市 22名、尼崎市 3名、姫路市 3名、西宮市 2名、芦屋保健所管内 1名、伊丹保健所管内 2名、宝塚保健所管内 1名、明石保健所管内 1名、加古川保健所管内 4名、加東保健所管内 1名、丹波保健所管内 1名）
3類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 1名</b> （有症者 1名） （西宮市；O157 VT2+ 男性 1歳）（累積報告数 12名；有症者 7名、うち HUS 0名）
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	<b>アメーバ赤痢 1名</b> （西宮市；腸管外アメーバ症 女性 60歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；経口感染）、 <b>急性脳炎 1名</b> （加古川保健所管内；男性 2歳 病原体；ロタウイルス、感染地域；兵庫県、感染経路；接触感染）、 <b>梅毒 1名</b> （赤穂保健所管内；早期顕症梅毒（Ⅱ期） 男性 20歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；異性間性的接触）、 <b>麻しん 1名</b> （神戸市；麻しん（臨床診断例） 男性 50歳代 感染地域；国内、感染経路；飛沫・飛沫核感染）
追加報告	<b>結核 3名</b> （加東保健所管内 1名、洲本保健所管内 2名）、 <b>レジオネラ症 2名</b> （尼崎市；肺炎型 女性 80歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、男性 80歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）、 <b>アメーバ赤痢 2名</b> （伊丹保健所管内；腸管外アメーバ症 男性 30歳代 感染地域；国外、感染経路；経口感染、宝塚保健所管内；腸管アメーバ症 男性 40歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；経口感染）、 <b>ウイルス性肝炎 1名</b> （加東保健所管内；B型 男性 30歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；異性間性的接触）、 <b>急性脳炎 4名</b> （いずれも加古川保健所管内；（男性 4歳 病原体；エンテロウイルス 71型、感染地域；兵庫県、感染経路；飛沫・飛沫核感染）、（男性 10歳代 病原体；インフルエンザ B型、感染地域；兵庫県、感染経路；飛沫・飛沫核感染）、（男性 1歳 病原体；ロタウイルス、感染地域；兵庫県、感染経路；接触感染）、（女性 1歳 病原体；不明、感染地域；兵庫県、感染経路；不明）、 <b>クロイツフェルト・ヤコブ病 1名</b> （加東保健所管内；女性 60歳代、古典型）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。